

プログラム名：科学技術外交の展開に資する国際政策対話の促進  
応募番号：0103

提案国際集会名：宇宙開発利用の持続的発展のための“宇宙状況認識（Space  
Situational Awareness：SSA）に関する国際シンポジウム

総括責任者名：理事長 間宮 馨

提案機関名：財団法人日本宇宙フォーラム

---

## コメント

本提案は、宇宙開発利用を持続的に発展させるため、欧米及びアジアから官民の要人の参加を得て国際集会を開催し、幅広い宇宙活動に伴い発生する問題に係る状況認識を深め、透明性・信頼性の醸成措置の確立を目指す取組である。

昨年度は、スペースデブリ問題の解決に向けて我が国がイニシアチブをとり、その発展を目指す取組として大きな意義が認められた。本年度の取組は、昨年度の実績に基づき、関係国間の透明性の向上と信頼醸成の対話を推進するものとして評価できる。本年度の実施に当たっては、昨年度に対象としていた欧米諸国から範囲を広げ、近年の宇宙活動が活発なアジア地域（中国・韓国・インド等）から適切な参加が得られること、我が国の位置づけの明確化及び関係国間の相互理解の深まりが図られること、今後の科学技術外交に資する具体的な成果の創出が行われること等を期待する。